



SAIDAIJI JC REPORT

2001年スローガン *Challenge 2001*
～ 夢をもって～

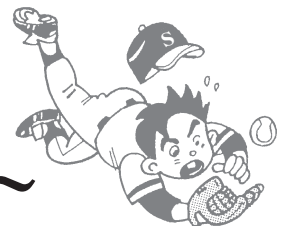
VOL.6

2002年度 理事長予定者決定!!

スローガン

ベースボール

～白球を追いかける少年のように～



▼ 基本方針 ▲

- 1、楽しいJCにする為に!
- 2、JCマンらしく!
- 3、未来の大人を応援しよう!



第42代理事長予定者
山名 宏典

1、楽しいJCにする為に!
私たちは今、不況という嵐の中で毎日時間と戦いながら仕事、家庭、JCをやり繰りしています。しかし、時にはJCが重荷に思える時がないでしょうか。
永きにわたり社団法人西大寺青年会議所は、先輩方の勇気と情熱でその時代に合ったLOMに変化してきました。
現在の西大寺青年会議所も時代の変化と共に変わっていくべきではないでしょうか。
事業内容、事業予算、運営方法など考えられる事はたくさんあると思います。
JC活動をあらゆる角度から見直し、原点を忘れることなくもっともっと楽しいJCにしていきたいと思います!

2、JCマンらしく!

プロフィール

氏名	山名 宏典 (やまな ひろのり)	
JC歴	西大寺JC入会 会員親睦委員会 委員	
1992年	岡山ブロックじゃがいも大会 実行委員会副委員長	
1993年	中国地区協議会 出向委員	
1994年	渉外委員会 委員長 35周年準備委員会 委員	
1995年	地球市民委員会 委員長	
1996年	総務委員会 委員長	
1997年	副理事長	
1998年	2000年委員会 委員長	
1999年	専務理事	
2000年	監事	
	地球ふるさと委員会	委員
2001年	岡山ブロックじゃがいも大会 実行委員会 委員長	

今、私たちの身の回りには、便利な物が数多くあります。FAX、パソコン、携帯電話、いつ、何処にいても連絡が取り合えます。
でも、こんなに便利な物がたくさんあるにもかかわらず、案内の返信さえ出来ないメンバーが多くいることが事実です。
メンバー数が減少し、和気あいあいとした活動のなかで慣れ合いが生じ、本来の姿が見失われているのではないのでしょうか。
相手の気持ちを考え、優しさと厳しさを持って接すれば、必ず相

手も答えてくれるはずですが、さあ始めようJCマンらしく、LOMがひとつになる為に!
3、未来の大人を応援しよう!
私たちは、物の無い時代に育った親に何不自由無く育てられました。
そして現在、物が溢れている時代に子供を育てようとしています。
街角では、自由とわがままを履き違えた子供達が、大人のまねをして生活をしていきます。ひょっとして“SOS”?を発信しているのかもしれない。そんな子供達を応援する事が出来ないのでしょうか。どんな小さな事でもかまいません、きっと何か見つかるはずですよ。
やがて将来大人になる子供達、私たちも一緒に悩み、考え、そして子供達が本当の大人になれるように応援しよう!



「第50回 全国会員大会 大阪大会」に参加してきました

地球市民委員会 副委員長 松本 和生

10月13日、14日の2日間、「第50回全国会員大会大阪大会」に参加してきました。

私は、全国大会に参加するのは、初めてなので、どんなものだろうと思っていました。

13日の大懇親会の会場であるATCに向かって電車に乗っていると、会場が近づくにつれ次々とバッチをつけた全国の会員が増えてきて、まずこんなに多くの人が参加するのかと驚きました。懇親会は、みこしが出たりして大変活気があり庄倒されるようなものでした。

そのあとのロムナイトも、岡山を離れての大阪での開催ということもあり大変盛り上がりでしたが、今回の参加が6人という事で、その点は寂しいと思いました。その夜、ホテルの部屋に帰ると、そこには福袋と書かれた記念品が置いてありまた驚きました。

今回、参加してみても、こんなに多くの会員が全国にいて活動していることと、主管された大阪JCの人たちの人をもてなそうとする姿に感動しました。来年は、旭川というのですが参加されたことのない方は、一度参加してみたいのではないかと思います。



舞妓さんと記念撮影



会員大会会場にて

「第68回 岡山ブロックじゃがいも大会」に参加して

ブロックじゃがいも実行委員会 委員長 山名 宏典

去る9月28日井原カントリークラブにて、第68回岡山ブロック秋季じゃがいも大会が(株)井原青年会議所の主管にて開催されました。

当ロムからはOBも含め9名で参加しました。大会当日は前夜の雨も上がり、さわやかな秋晴れの中、プレーをすることができました。

前回主管させて頂いた半年前を思い出しながら、井原JCさんのおもてなしに感謝し、コースを回らせて頂きました。岡山ブロックのメンバー数も年々減少し現在で

は10年前にくらべ約3割程度少なくなっていると言われていますが、このじゃがいも大会においては現在でも200名近い登録があり、本当にブロック内の友情を感じさせられます。又、主管された井原JCさんには、井原らしい人情味あふれる御設営をして頂き素晴らしい大会になったと思います。最後に参加された皆さんお疲れ様でした。次回には団体戦上位を狙って頑張ります。



懇親会場にて 全体写真

第68回大会成績

順位	OUT	IN	GRS	HDCP	NET	
A組 24位	神宝 謙一 (OB)	43	45	88	13	75
B組 6位	山根 祐一	38	47	85	10.8	74.2
9位	長瀬 一成	49	46	95	20.4	74.6
15位	水野隆一郎	49	54	103	27.6	75.4
36位	延原 寛紀	58	50	108	30	78
59位	茂成 潤	53	57	110	26.4	83.6
62位	山名 宏典	55	60	115	30	85
67位	松本 和生	54	63	117	30	87
83位	岡崎佐次郎	70	66	136	30	106



長瀬先輩 9位入賞

「第1回川に学ぶ体験活動 発表交流会」に参加して

地球市民委員会 委員長 岡田 康志

10月6日・7日に岡山市勤労者福祉センターにて第1回「川に学ぶ体験活動発表交流会」が開催されました。全国から川をテーマに活動している82の団体が参加し、私も吉井川フェスタ実行委員会のメンバーとして参加させて頂きました。

当日は、岡山市勤労者福祉センターの大ホールが超満員となり、熱気でムンムンとする中、萩原岡山市長の開会挨拶につづき、全国の川に対して熱い想いを持った方々の体験活動発表会が行われました。4時間半と長時間の発表会でしたが、まったく飽きることなく、皆さんの活動発表に感心して聞き入っておりました。

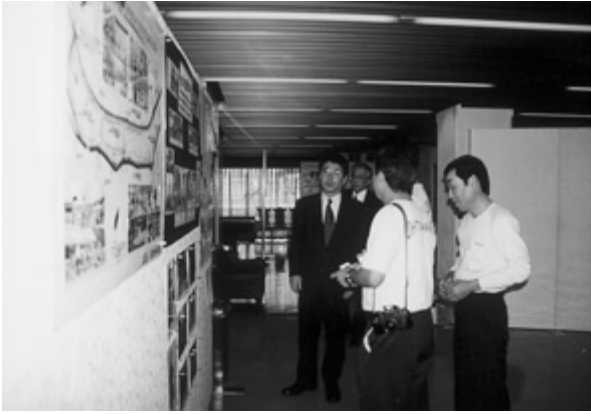
吉井川代表として登壇した、大田原昭和会の大田原副会長と共に、当ロムの岡崎理事長も、吉井川フェスタ実行委員長として、吉井川に対する熱い想いをぶつけておられました。

発表会に続き、ポスターセッションが行われたのですが、みんな何かを吸収して帰ろうと、また

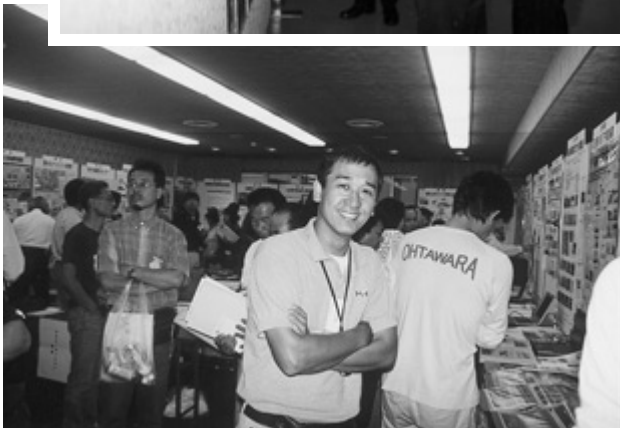
また凄い熱気で頭がクラクラしそうな程でした。

その後の懇親会では、お酒も入って和やかな雰囲気、意見交換をしたり、地元の名物を自慢したりと、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

全国には本当に川を愛し、本気で川を守ろうとしている仲間が大勢いるんだなと感じました。



萩原市長も参加



安藤監事も感心

環境を考える事業 (第2回吉井川河川敷清掃) & 地域との交流 (吉井川流域の団体との親睦会)

広報親睦委員会 副委員長 藤本 英俊

去る10月27日土曜日の午後6時より、備前岡山西大寺五福座にて地域との交流ということで吉井川流域の団体との親睦会が和気あいあいとした中で行われました。

今回は、吉井川の流域の団体の方々、吉井川フェスタ実行委員会の方々、それから西大寺青年会議所ロムメンバーと総勢38名と多くの方にご参加いただきました。お忙しい中ご参加いただいた皆様方におかれましては、遠方よりご多忙中にもかかわらずご参加いただいた団体の方々には感謝の念で一杯でございます。一部の方々には午前中の環境を考



かなりのゴミがありました



懇親会場にて

せず、この親睦会にご参加いただき本当にお疲れ様でした。

吉井川フェスタのお礼と労いも兼ねまして親睦をはかろうということを狙いにこの会が開催されたと思いますが、川についての思いやそれぞれの団体の方々の活動、これからの意気込みなど、その他色々なことを各団体の方にお話いただき、大変参考になりました、また勉強になりました。

皆様の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げますと共に、今後このような会が末長く続き、川でつなぐ友情多き大きな連帯の輪ができていけたらと思われました。

この親睦会を企画されました地球市民委員会の皆様ご苦労様でした。

「JR西大寺駅舎の

バリアフリー化について」

陳情に行ってきた

西大寺地域中心市街地活性化推進協議会

社団法人 西大寺青年会議所 理事長 岡崎 佐次郎

皆様こんにちは。本年度理事長の岡崎でございます。平素は、当青年会議所の運動に對しまして、多大な御理解、御協力を賜り大変ありがとうございます。紙面の一部を利用して頂き御礼申し上げます。さて、今回は、西大寺地域中心市街地活性化推進協議会（仁科靖孝委員長）の有志5団体の代表として、協議会より6名、JC会員7名、西大寺支所より2名、合計14名で、去る10月10日（水）に、岡山市長の元へ「JR西大寺駅舎のバリアフリー化について」陳情に行ってきた。陳情に予定時間は15分程ではあったのですが、終始なごやかに對話がなされ、気が付けばかなり時間オーバーをしていました。今回の陳情は、協議会の一員という立場で参加させて頂いたものでしたが、我々の掲げる「ブルーエリア宣言」の第五章、「心豊かで人にやさしい、福祉とバリアフリーのまちづくり」への実現

の一助になったのではないでしょう。今後、我々に与えられた課題として市民の方々とまた行政と對話するなかで待の悩みを見つければ、JCとしての陳情をするということが問われてくるのではないのでしょうか。今回の陳情をひとつのきっかけとして、今後の街づくりの糧となるようにしたいものです。



岡崎理事長の陳情風景

10月例会

「雷門喜助先生の講演」を聞いて

広報親睦委員会 委員 道野 信

去る、10月10日（水）例会において雷門喜助先生をお招きし、「笑いでまちづくり」と題してご講演いただきました。

実際に、赤坂町のお笑い赤坂亭の頭取に就任され寄席に出演されたり、福祉サービスセンターや介護施設にも毎月出演されているそうです。

昭和38年初代雷門福助の弟子となられ、芸名「雷門福二」で初高座、それ以来数多くのラジオやテレビにもレギュラー出演され、ご活躍されていたようですが、早くから地方に目を向けられ、独自の方法と考えてちがう角度からお笑いを情報発信して来られたのかな、と感じました。

講演の中で喜助師匠がおっしゃられたオンリーワンという言葉、少し前から耳にする言葉ですが、お笑いにおいても、会社経営においてもやはり共通のキーワードのようです。

喜助師匠のご講演も独特の話し方で、私も時が過ぎるのを忘れ聞き入ってしまいました。皆さんもお笑い赤坂亭の寄席に掛けてみてください。



雷門喜助師匠の講演風景



平成の理事長

平成理事会
9月19日（水）
「後祭」にて開催

行・事・予・定

- 11月17日（土）、18日（日） 吉井川源流の碑建立（西粟倉村）
- 11月20日（火） 3JCゴルフ大会（クリスタルリンクス）
- 11月21日（水） 行政との座談会（西大寺商工会議所）
- 12月1日（土） OB懇親会（UOUO）
- 12月12日（水） 12月例会（西大寺商工会議所）

（社）西大寺青年会議所は会員を大募集しております。

男女問いません。

私達と一緒に地域創りしませんか。

問い合わせ先

西大寺商工会議所内
（社）西大寺青年会議所事務局
TEL086-942-0101

発行日 平成13年11月14日
発行責任者 岡崎 佐次郎
編集責任者 山根 祐一
発行所 （社）西大寺青年会議所
印刷所 フジイ印刷株式会社